

くすりのしおり

620005749

2008年10月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：ツロブテロールテープ1「オーハラ」

主成分：ツロブテロール（Tulobuterol）

剤形：無色半透明の貼付剤（22.5mm×22.5mm）

シート記載：表：ツロブテロールテープ1「オーハラ」、TULOBUTEROL TAPE
1「OHARA」、1mg、OH-145



この薬の作用と効果について

気管支平滑筋上にあるβ₂受容体を刺激し、気管支を拡げて呼吸を楽にします。

通常、気管支喘息、急性気管支炎、慢性気管支炎、肺気腫などによる呼吸困難などの諸症状の改善に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。甲状腺機能亢進症、高血圧症、心疾患、糖尿病、アトピー性皮膚炎
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** ：医療担当者記入
- ・ 通常、主成分として、成人と9歳以上の小児は1回2mg、0.5～3歳未満では0.5mg、3～9歳未満では1mgを1日1回、胸部、背部または上腕部のいずれかに貼付します。本剤は1枚中に主成分1mgを含有します。必ず指示された使用方法に従ってください。
- ・ 貼付部位の皮膚を拭い、清潔にしてから貼ってください。
- ・ 皮膚刺激を避けるため、毎回貼る場所を替えてください。
- ・ 本剤をはがす可能性のある小児には、手の届かない場所に貼ってください。
- ・ 貼り忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く貼ってください。ただし、次の通常貼る時間が近い場合は忘れた分は貼らないで1回分は飛ばしてください。絶対に2回分を一度に貼ってはいけません。
- ・ 誤って多く貼った場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で使うのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、振戦、心悸亢進、貼付部位のそう痒感、発赤、かぶれ、発疹、蕁麻疹などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 呼吸困難、全身潮紅、蕁麻疹〔アナフィラキシー様症状〕
- ・ 四肢の麻痺、呼吸困難、意識障害〔重篤な血清カリウム値の低下〕

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 袋のまま保管し、使用するとき袋から取り出してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。